

口唇裂手術を受けられる()さんへ

入院時に持参して下さい。

説明日(/) 説明者氏名()

STA2100020

月日(日時)	／	／	／	／	／	／	／
経過(病日等)	入院日	手術当日～(手術後 病棟観察室収容)	術後1～3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10日目(退院日)
達成目標	◇身体的準備が出来ている ◇精神的準備が出来ている ◇手術について理解できる	◇循環動態・呼吸状態に問題が無い ◇疼痛のコントロールができる ◇創部に問題が無い ◇感染の徴候(発赤・腫脹・熱感)がみられない				◇日常生活の注意点について理解できる	【退院基準】 ・栄養摂取が出来る ・合併症の症状がない ・創部の異常がない
治療・薬剤 (点滴・内服)	飲まれているお薬があればお知らせください。 	朝:手術着に着替えます 全身麻酔により肺の機能が低下するので、呼吸を助けるために酸素を術後3時間程度投与します 手術後は傷に刺激を与えないよう経口摂取が出来ないため鼻から栄養チューブを入れます。 手術後は点滴を行います。 抗生剤の点滴をします。(1日2回) 	処置室での処置・診察があります (軟膏がある場合は持参してください) 術後1日目まで点滴終了予定です。 場合によって、抗生剤と整腸剤の内服薬が開始となります。 	(術後5日目)半分抜糸を行います。  (術後6日目)全部抜糸を行います。 創部のテーピング固定 栄養チューブを抜く予定です。 (創部の状況で変更になります)		創部のテーピング固定確認をします	
検査	特にありません。 (＊必要に応じ採血があります)						
活動・安静度	活動制限はありません。 病院内は自由に歩行できます 	抱っこはできません ＊手術後は創部の安静の為、手で創部を触れないよう保護具を使用させていただきます (注意！)手術後から退院までは「うつ伏せ」禁止です					退院後 うつ伏せ寝が可能かは 医師の診察後に説明があります
安全	ベッド柵、ナースコールについて説明します。 小児用のベッド柵は必ず最上段まで上げてください。	鼻の栄養チューブが抜けていないか確認をします ベッド柵の確認をします					
食事	制限はありません。 手術前日までは、ミルクが飲めます。 何時まで飲めるかは、麻酔科の先生が指示を出されますので確認後お知らせします。 ★最終ミルク時間 (:)	指示があるまでミルク(水分)は飲めません。 【手術後】 ①お腹の音を聞いて、麻酔の覚めを確認します。 ②お腹の動きがよければ糖水を鼻の管から注入します。	口からは飲めません 鼻からの栄養チューブよりミルクを3～4時間毎に注入します 1日量・1回注入量は医師の指示のもと保護者さまと話し合いながら決めていきます	医師の診察によって許可が得たら 哺乳瓶でミルクが飲めるようになります	医師の指示に応じてお伝えします	直接母乳を飲ませることができるのは ()日頃からです ＊開始できる日が決まりましたら、 医師や看護師からお知らせいたします	
清潔	手術前日は入浴(沐浴)できます 出来ない場合は体拭きをします  爪も切っておいてください。 		沐浴はできません 体拭きをします 介助で洗髪はできます  口腔ケアを行い口の中を清潔に保ちます	医師の診察で許可が出たら 沐浴ができます (顔は濡らさないように洗ってください) 沐浴できない時は体拭きをします		沐浴可能です 顔は優しく洗ってください 	
排泄	毎日便と尿の回数と性状を確認してください。 (おむつ交換の回数)						
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟内の案内をします 病棟看護師が手術までの流れについて説明します ★術後疼痛について説明をします。 主治医より治療についての説明があります。 麻酔科の先生の説明があります。 手術室の看護師が病室に説明に来ます  ★現在内服されている薬がある場合 薬剤師が説明します ★手術室に持参するおむつを預かります。 1枚()g	手術後は観察室に入ります。(医師の指示まで) ★状態観察実施し問題なければお部屋へ戻ります (観察室には付き添うことができます) 鼻の固定やガーゼがとれたり、異変がありましたら 看護師にお知らせください 	ミルクの注入について、口腔ケアの方法について等、看護師より説明します。 	看護師より経口摂取についての説明をします 創の安静のために穴が大きく柔らかい哺乳瓶用の乳首を準備してください		看護師より ・下の歯の磨き方 ・食事について ・哺乳方法 ・創部のテーピング等 退院に向けた説明をします 	退院時に次回の再来日をお伝えします 退院後の生活について、不明点がありましたら医師や看護師におたずねください。 ★保護具の使用は医師の指示がありましたら自宅でも使用してください。 また、次回外来受診日にご持参ください (返却をお願いします)

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。